

# 令和5年度診療科別目標発表

---



## I V R 科

# 医師の紹介

## IVR科



Interventional Radiology = 画像下治療

画像診断に用いる技術を応用し、できるだけ低侵襲的に、体内に挿入した器具(カテーテルや針など)で行う治療法

No.	氏名	役職等
1	萩原 真清	IVR科科部長
2	鹿子 裕介	放射線診断科科部長
3	五十嵐 達也	診療技術部長
4	竹内 誠人	医長、救急科兼務

# 診療実績等



藤枝市立総合病院  
Fujieda Municipal General Hospital

## IVR科

主な診療実績	R3	R4
症例件数(合計)	598 件	781 件

手技別件数	R3	R4
透析シャント狭窄/閉塞に対する血管拡張術	42 件	91 件
緊急止血術(外傷、消化管出血など)	18 件	24 件
子宮筋腫に対する子宮動脈塞栓術	2 件	7 件
血管奇形に対する塞栓術・硬化療法	4 件	6 件
胸部ステントグラフト内挿術	3 件	16 件

# 診療実績等

## IVR科



一般社団法人

日本インターベンショナル  
ラジオロジー学会 (日本IVR学会)

Japanese Society of  
Interventional Radiology (JSIR)

TOP > 会員の皆様へ

### 会員の皆様へ

- [学会からのお知らせ](#)
- [日本医学会からのお知らせ](#)
- [会員専用ページ](#)
- [会員情報ページ](#)
- [IVR症例WEB登録](#)
- [各種委員会について](#)

			登録件数 ▼ ▲
中部	静岡県	静岡県立静岡がんセンター	1719
中部	静岡県	藤枝市立総合病院	775
中部	静岡県	浜松医科大学医学部附属病院	243
中部	静岡県	中東遠総合医療センター	162

## IVR科

### IVRの広報活動

静岡新聞 2023.4.30  
許諾済み

IVR (第三種郵便物認可)



藤枝市立総合病院

### 画像下治療 IVR外来開設

藤枝市立総合病院は4月から、IVR（画像下治療）センターの新設に伴い、IVR外来を開設した。県中部で唯一、保険診療の対象となる子宮の温存が可能な子宮筋腫に対する子宮動脈塞栓（そくせん）術や、血管拡張術、血管奇形への血管内治療、気管支動脈塞栓術など県内で取り扱いの少ない治療に対応する。

### 体への負担軽減

IVRは超音波検査（エコー）やコンピュータ断層撮影（CT）などの画像診断技術を活用し、患者の体内をリアルタイムで確認しながら血管内に挿入したカテーテルや針の医療器具で治療する。体への負担が少ないため、高齢者や手術リスクの高い患者に対して有効で、入院期間も比較的短く済むといったメリットがある。

近年、腫瘍や血管疾患の治療に応用されている一方、県内ではIVRが可能な医療機関は限られている。日本IVR学会が認定する「IVR専門医修練認定施設」は県内6カ所。同病院では、静岡がんセンター（長泉町）と浜松医科大学付属病院（浜松市東区）と同じ専門医4人態勢で既に診療している。地域の診療機関との連携を促進し、先進的な治療法として推進していく。

外来診察は毎週水曜の午後に行う。受診には医療機関の紹介状が必要になる。

（藤枝支局・青木功太）

静岡新聞に掲載

# 中期目標・令和7年度に目指す姿



藤枝市立総合病院  
Fujieda Municipal General Hospital

## IVR科



静岡県中部のIVR中核施設になる！

1. 高度なIVR医療の提供
2. 医療提供体制の強化
3. 職場環境の整備・充実

# 短期目標・令和5～6年度の目標

## IVR科

No.	項目	目標
1	医療提供体制の強化	積極的に広報活動を行い、当科およびIVR外来の周知を図る  他院からの緊急IVR依頼の受け入れがもっと円滑になるように体制を整備する
2	高度なIVR医療の提供	出張IVRの充実

# 決 意

静岡県中部のIVR中核施設となり、  
IVRの普及と地域医療に貢献する！